



市長に寄せられた 市民の声

まちづくりに生かすあなたの声

市では、皆様のご意見やご要望である「市民の声」をお聴きし、まちづくりに反映するように努めています。

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4110）

平成29年度は、「市長への手紙」や「陳情・要望」などを通じて、道路管理など都市建設部門や、保健福祉部門、商工観光部門に多くの市民の声が寄せられました。（表1・2）

市長への手紙

昨年度、寄せられた意見と回答の一部をお知らせします。なお、内容は、意見が寄せられた時点のものです。

声①

帯広の森の運動施設は、65歳以上の人が利用料半額で利用できるのが良いと思います。

回答①

帯広の森の体育施設をはじめ市内の体育施設では、市民の皆さまがスポーツに親しめる機会を提供するため、また、健康増進のために、施設指定管理者によるさまざまな教室を開催しています。

引き続き、快適にスポーツ活動ができる環境整備や、適切な利用者負担の軽減を進めるとともに、魅力あるスポーツ教室などの充実を図ってまいります。

（担当 スポーツ振興室、市庁舎8階、☎65・4210）

表1 「市民の声」の受理方法別件数と項目数

受理方法	件数	項目数	比率
市長への手紙	211通	444	41.7%
陳情・要望	50件	499	46.9%
市長との懇談会 （地区懇談会・市民トーク・ ティーミーティング・ おじゃまします）	10回	50	4.7%
その他 （電話・Eメールなど）	63件	71	6.7%
合計		1064	100%

表2 担当部門別「市民の声」

担当部門	項目数	比率	担当部門	項目数	比率
政策推進	71	6.7%	農 政	30	2.8%
総 務	75	7.0%	都市建設	227	21.3%
市民活動	88	8.3%	教 育	130	12.2%
市民環境	44	4.1%	消 防	53	5.0%
保健福祉	132	12.4%	上下水道	6	0.6%
こども未来	58	5.5%	そ の 他	16	1.5%
商工観光	134	12.6%	合 計	1064	100%

回答② 市民協働のまちづくりを進める上で、市民の目線・立場に立って業務に取り組むことは、市職員としての基本であるため、職員採用においては、能力のほか、市民への誠意ある対応ができるかどうかも考慮しながら、優秀な人材の確保に努めていきたいと考えています。（担当 職員課、市庁舎5階、☎65・4108）

声② 市職員の窓口対応、接遇は大変良くなっている。今後、職員採用においては、市民に対してより誠意を持って接する人材を求めたい。

回答②

市民協働のまちづくりを進める上で、市民の目線・立場に立って業務に取り組むことは、市職員としての基本であるため、職員採用においては、能力のほか、市民への誠意ある対応ができるかどうかも考慮しながら、優秀な人材の確保に努めていきたいと考えています。（担当 職員課、市庁舎5階、☎65・4108）

声③

緑ヶ丘公園の滑り台、ネット遊具の修理が行われず使用できない状態で置かれています。一日も早い改善を望みます。

回答③

緑ヶ丘公園内児童遊園に設置した滑り台とネット遊具は、数年前から部材の劣化や破損が見受けられるようになったことから、利用者の安全を確保するため、使用禁止にしています。

児童遊園にある遊具を安全に利用できるように、また、幅広い年齢層の子どもたちに喜んでもらえるように、現在、新たな遊具の導入に向けて検討を進めています。（平成29年7月現在）

（担当 みどりの課、市庁舎6階、☎65・4186）



参考 緑ヶ丘公園内児童遊園は、新たな遊具を導入し、平成30年7月に供用を開始しました。

0808790



帯広市西5条南7丁目1番地
帯 広 市 長 行

●手紙用紙を紙面から切り離してお使いください

- ①キリトリセンに沿って切り離し、手紙を書く
- ②二つ折りにし、のりしろ部分~~を~~を貼り合わせて投函

